

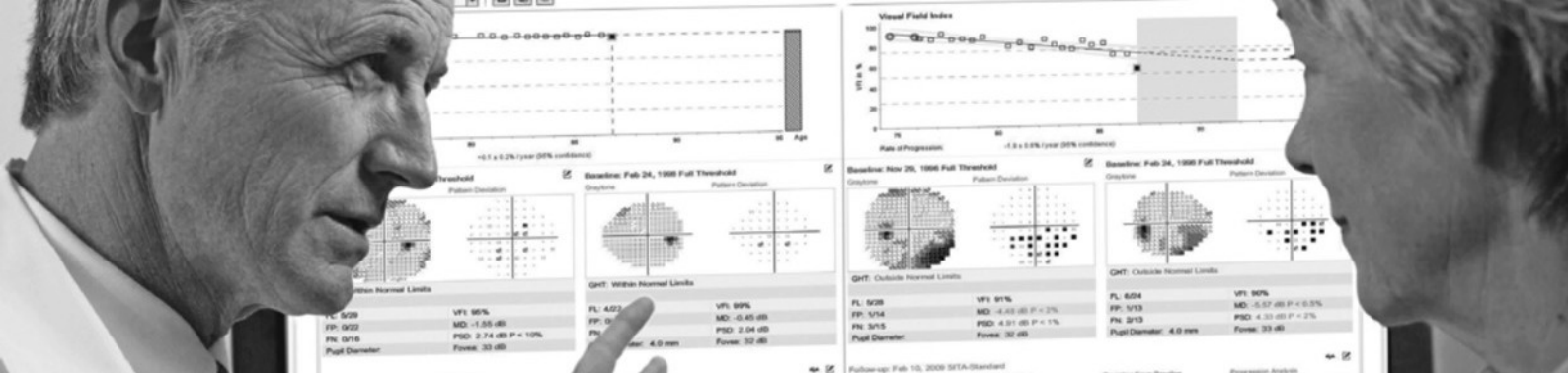


Humphrey Field Analyzer 3

The gold standard reaches new heights

**HFA3
with
Liquid Lens
Technology**

ZEISS



Faster, easier, more reliable than ever

リキッドトライアルレンズ：1枚のレンズが視野検査に必要な近方処方方を自動調整

リキッドトライアルレンズは、患者の遠方屈折度数を入力するだけで、付随するAuto TLCによる近方矯正度数を調整します。そのため、矯正レンズ選択のエラーを回避でき、面倒な矯正レンズの準備や設置にかかる時間が軽減できます。

※モデル860標準搭載

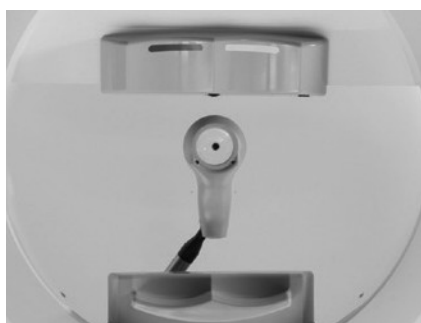
SmartTouch™タッチパネルで素早く直観的・スムーズな操作

HFA3は、検査までの手順を限りなくシンプルにしました。患者を検索・選択するだけで即座に検査をスタートできます。使用頻度に合わせて検査プログラムやパラメータをカスタマイズでき、プルダウンメニューから任意の設定を選択するだけで即座に検査が始まります。

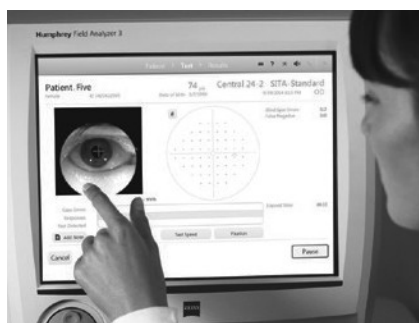
一新したキネティックプログラムで動的検査のルーチン適用が可能に

ゴールドマン視野計に準拠したキネティックテストを目指して開発されました。測定範囲も全視野180度まで計測可能です。視野障害等級判定はもとより、キネティックテストの適用が広がります。視標・イソプターの本数などカスタムプログラムの作成・保存も可能です。

※モデル850/860標準装備



リキッドトライアルレンズ

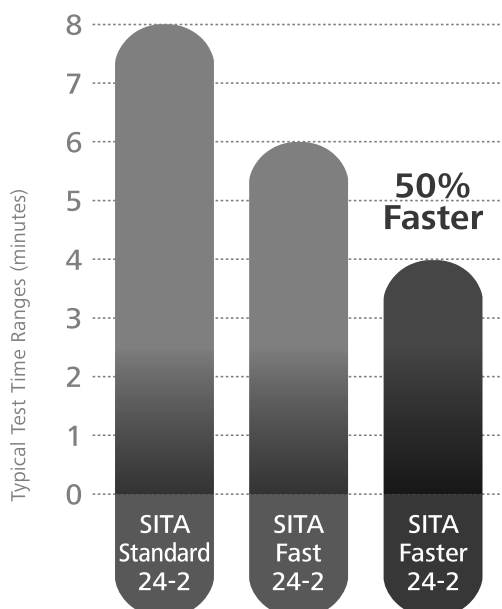


SmartTouch interface



キネティックテスト検査画面

ZEISS SITA Faster — Accelerate your clinic flow



これまでの視野検査の概念が変わります。

—— 検査精度を保持しながらも、より早い視野検査を可能とした SITA Faster* で、視野検査の流れがよりスムーズに。

検査時間が SITA Standard と比較して約 50%、SITA Fast と比較して約 30% 短縮されます。GPA レポートは、SITA (SITA Standard, SITA Fast, SITA Faster) 及び中心 30-2/24-2 を全てミックスして解析可能となるため、これまでの検査データも継続してご使用いただけます。

*SITA Faster は中心 24-2 以外のテストパターンには対応しません。

The best just got better

// HFA3

MADE BY CARL ZEISS

30年もの間蓄積された患者さんの貴重な視野データをこれからも継続してフォローアップできること、それはハンフリーしか成し得ない、ハンフリーだからこそ成し得ること。待望のハンフリーフィールドアナライザー HFA3 800シリーズの誕生です。

初代ハンフリーが登場して30余年、これまで操作性・信頼性の高いソフトウェアから自動視野計のゴールドスタンダードとしてゆるぎない地位を築いてまいりました。HFA3 800シリーズは、これまで培ってきたHFAのノウハウを全て継承しつつ、先進のITテクノロジーを採り入れ、視野検査のワークフローの更なる効率化・スピードアップをコンセプトに登場しました。

主な機能・特徴

リキッドトライアルレンズ Auto TLC*

視野検査に必要な近方矯正処方をリキッドレンズ1枚で自動補正でき、視野検査が直ちに開始できます。

*モデル860標準装備

SmartTouch™ インターフェース

最新のITテクノロジーを採り入れたスワイプ方式タッチパネルと効率化を図った操作画面は直観的で、素早く操作でき、患者1人当たりの検査時間を軽減して視野検査の効率的なワークフローを実現します。

進化したゲイズトラック、RelEYE**

ゲイズ設定のアルゴリズムが改良され、瞬時にゲイズ設定でき、成功率も向上しました。検査中のゲイズ再設定も行えます。加えて、検査中・検査後にRelEYEモニタで各検査点における視標呈示時の固視状態が確認でき、ゲイズトラックと併せて使用することで検査結果の信頼性が向上します。

**モデル850/860標準装備

HFAIIとのデータの互換性・データ転送

HFAIIとデータの互換性があり、併用もしくはこれまでの視野データを継続使用して解析できます。HFAIIと併用する場合はFORUMと接続することで両機器間でスムーズでシームレスなシンクロが可能です。

FORUMとの連携が更に強化

検査結果終了直後、FORUMサーバへ即座にデータが転送されるため、解析を本体で行いプリントを待つ必要はありません。診察室のPC上で各種解析が行えます。CirrusとHFAのコンボレポートも従来通り行えます。



販売名: ハンフリーフィールドアナライザー HFAⅢ
製造販売届出番号: 13B1X00119001370

Technical data

HFA3	830	840	850	860
閾値テスト				
24-2, 30-2, 10-2, 黄斑部	○	○	○	○
60-4, 鼻側階段	○	○	○	○
閾値測定方法				
SITA Standard, SITA Fast, 全点閾値, ファーストバック	○	○	○	○
SITA-Faster	○	○	○	○
SITA-SWAP	×	×	○	○
スクリーニングテスト				
C40, C64, C80, P60 アーマリー中心	○	○	○	○
全視野 81, 120, 135, 246, アーマリー	○	○	○	○
スクリーニング測定方法				
年齢別	○	○	○	○
閾値関連, 単一輝度	○	○	○	○
スペシャルテスト				
エスターマン片眼・両眼, 上方 36 点, 上方 64 点	○	○	○	○
キネティックテスト	×	オプション	○	○
カスタムテスト	○	○	○	○
固視監視				
Heijl-Krakau 法	○	○	○	○
アイモニタ	○	○	○	○
ゲイズトラック	×	○	○	○
ヘッドトラック	×	○	○	○
頂点間距離モニタ	×	×	○	○
視標				
白の背景に白の視標	○	○	○	○
白の背景に赤または青の視標	×	○	○	○
ブルー・イエロー (SWAP)	×	×	○	○
その他				
視標サイズ	Goldmann I-V	Goldmann I-V	Goldmann I-V	Goldmann I-V
中心窩閾値測定	×	○	○	○
自動瞳孔径測定	×	○	○	○
RelEYE モニタ	×	×	○	○
AutoTLC リキッドレンズ	×	×	×	○
データ保存・ネットワーク				
ハードディスク	○	○	○	○
USB データ保存	○	○	○	○

本体仕様 (全機種共通)	最大測定範囲	90 度 (耳側)	OS	Windows7 (64bit)
	視標呈示時間	200 ms/500 ms (エスターマン時)	プロセッサ	Intel® Core i7-610E
	ドーム形状・検査距離	非球面型・30 cm	ポート	USB (2.0) × 6, ディスプレイポート, Ethernet
	背景輝度	31.5 ASB (自動調光)	ディスプレイ	液晶タッチスクリーン
	定格電圧	100V, 50/60Hz, 4.0A	バックアップ媒体	USB 外付ハードディスク*
	消費電力	400VA (最大)		*FORUM 接続時を除く
	本体重量	28.7 kg	プリンタ (オプション)	Postscript 対応プリンタ
	本体サイズ	580 (H) × 520 (W) × 460 (D) mm		

Intel® は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

詳しくは、下記のカールツァイスメディテック (株) 各営業所へ お電話もしくはウェブサイトへ、または弊社器械製品取扱店へお問い合わせください。

カールツァイスメディテック株式会社

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町 13 番 11 号 Tel 03-3355-0331 Fax 03-3358-7413 URL http://www.zeiss.com/med	大 阪 営 業 所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-35-22 Tel 06-6337-5464 Fax 06-6337-5477 名古屋営業所 〒465-0043 名古屋市名東区宝が丘 25 Tel 052-777-1411 Fax 052-777-1417 福 岡 営 業 所 〒810-0062 福岡市中央区荒戸 2-1-5 Tel 092-713-7821 Fax 092-711-0776 仙 台 営 業 所 〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-12-7 Tel 022-224-5621 Fax 022-224-5626
--	--

- 本製品の仕様はお断りなしに変更させていただくことがあります。
- 本カタログ中の製品の色彩は印刷のため実物とは多少異なることがあります。

医科向け